

学校だより

7月
中学校区一貫教育校園
玉野市立玉中学校

※生徒の活動の様子を掲載していますが、紙面の都合ですべてを載せられませんでした。ご了承ください。

クリーン作戦、読書ボランティア、お花を生ける会を再開しました。

コロナの感染状況も落ち着きを見せ始め、7月から学校支援ボランティアの方にお越しいただいています。7/2(土)には、クリーン作戦を行い、普段できていないところ、部活動で使っている場所等を1時間程度掃除しました。熱中症も心配されるなかでしたが、熱心に取り組む姿が見受けられました。7/5(火)・12(火)には、読書ボランティアにお越しいただき、1・2年生に読み聞かせをしていただきました。7/6(水)には、お花を生ける会を行い、約20名の生徒が参加し、花を生け、校内に飾ってくれました。今年度はじめてとなる行事でしたが生徒は積極的に参加していました。今後も地域の方のお力添えを頂きながら、教育活動に取り組んでいきます。



2年生が広島研修に行ってきました。

7/8(金)に2年生が広島平和学習に行ってきました。心配された天気も活動中に雨に見舞われることもなく、むしろ強い日差しのなかでの活動となりました。熱中症など体調を崩す生徒もおらず、77年前に広島で起こったことについて、現地で学んできました。改めて平和な世の中のありがたさを感じる一方、広島だけでない戦禍に苦しむ人々の思いを、如何に伝え広めていくか、考えることができました。



3年生が修学旅行で鹿児島に行ってきました。

7/6(水)～8(金)には3年生が修学旅行に行ってきました。当初は、沖縄の予定でしたが、コロナの感染状況等を考慮して、飛行機を取りやめ、鹿児島への新幹線での旅行としました。鹿児島では、指宿の砂風呂体験や知覧での特攻隊の資料館見学や平和講話を聴きました。また、桜島に渡り、火山から地球の雄大さを実感しました。コロナにより、県外への泊を伴う行事ができるか心配でしたが、受け入れ施設や交通機関などのご協力と保護者のみなさんのご理解に感謝いたします。ありがとうございました。

